

防災情報通信セミナー 【アンケート集約結果】

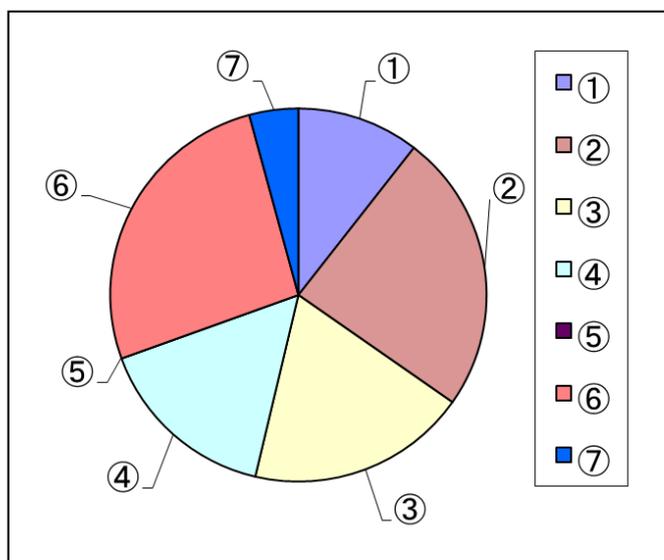
- 日時 平成26年10月2日(木) 14:00~16:40【講演】
11:00~17:30【機器展示】
- 会場 岡山コンベンションセンター 2階 レセプションホール【講演】
レセプションロビー【機器展示】
- 主催 総務省中国総合通信局、岡山県、中国情報通信懇談会
- 後援 中国地方非常通信協議会
- 参加者数/アンケート回収数 140名/84名 (回収率60%)

1 開催を何でお知りになりましたか。(複数回答可)

どこから

- ①中国情報通信懇談会 ②中国総合通信局 ③岡山県 ④中国地方非常通信協議会
- ⑤新聞等 ⑥上司・同僚・知人等 ⑦その他

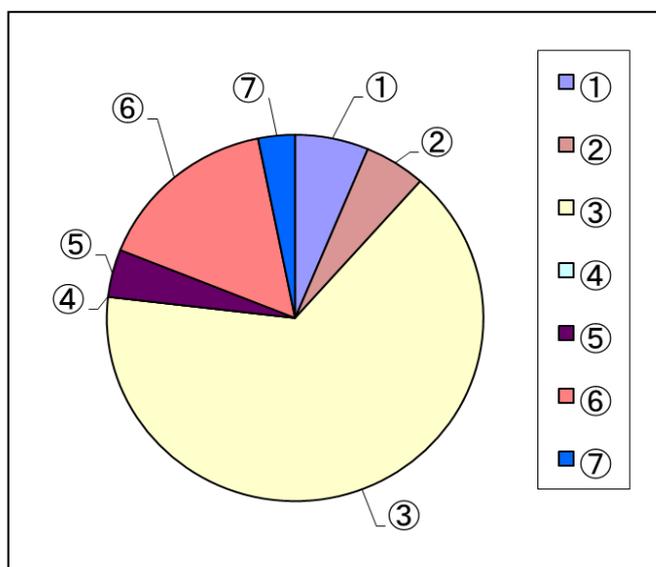
番号	回答数
①	10
②	23
③	18
④	15
⑤	0
⑥	25
⑦	4
計	95



どのような方法で

- ① HP ②メールマガジン ③メール ④記事等 ⑤FAX ⑥直接聞いて ⑦その他

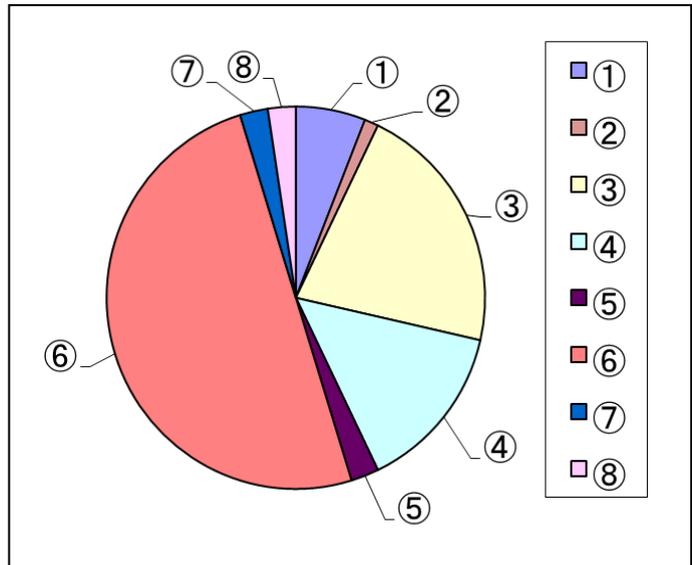
番号	回答数
①	6
②	5
③	62
④	0
⑤	4
⑥	15
⑦	3
計	95



2 貴方が所属する企業・団体等の主な分類を一つだけ○で囲んでください。

- ①製造・販売 ②エネルギー ③情報通信 ④放送 ⑤サービス ⑥公務
 ⑦その他の事業 ⑧個人

番号	回答数
①	5
②	1
③	18
④	12
⑤	2
⑥	42
⑦	2
⑧	2
計	84



3 本セミナー各話題についてご意見・ご感想をお願いします。

- (1) 基調講演 演題 災害時の有効な情報伝達のために
 講師 公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構
 人と防災未来センター 研究部 研究主幹 宇田川 真之 氏

大変参考になった	28	興味がわく話だった	16
参考になった	51	興味がわかない話だった	0
あまり参考にならなかった	2	おもしろかった	3
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	0

1. L-A l e r t や自助・共助・公助について、覚えておきたい。
2. 土砂災害等のハザードマップを作成するにあたり、自助・共助・公助の観点から段階的に作成していくことが重要であると認識した。
3. 自主的な防災活動として、具体的に何をすれば行えばいいのかわからなかったが、「我が家の土砂災害避難ハザードマップ」の作成という事例を紹介していただいて、とても参考になった。
4. コモンズシンポジウムで同様の話を聞いていた。
5. もう少しゆっくり話していただきたかった。
6. 恐怖感を与えない言葉で緊急避難の周知を行うことにより、いかに被害を出さなくて済むか、参考になった。
7. もう少し、ICTを活用した事例を盛り込んでいただければよかったと思う。
8. 災害のケースにより、伝え方の種類を替えるという観点が、これまでなく、とても参考になった。
9. とてもよかった！！
10. 速い情報収集、速い情報周知がいかに大切かはわかっていたが、実践となると非常に難しいと感じていた。ICTの防災活用により、この課題の解決につながると強く思った。
11. 情報伝達の重要性について認識した。また、他の地域が行った事例がとても参考になった。

12. 地域で講演を行うことが多く、話をする際のポイントや多くのヒント等をいただいた。
13. 臨時災害放送局の免許を事前に発行してほしい。また、免許期間も1年以上にしてほしい。
14. 大洗町の無線放送で実際に使われた放送内容のメモが大変参考になった。放送内容も初めて知った。

- (2) 企業プレゼンテーション1 演題 ドコモにおける災害対策
 講師 株式会社NTTドコモ中国支社 ネットワーク部
 災害対策室 室長 前田 俊雄 氏

大変参考になった	12	興味がわく話だった	9
参考になった	47	興味がわかない話だった	4
あまり参考にならなかった	13	おもしろかった	0
全く参考にならなかった	1	つまらなかった	1

1. ネットワークの改善をよろしく願いたい。
2. 災害時は携帯電話のバッテリーの消耗が激しくなる。うまくサービスが使えるといいが。
3. 何をアピールされたいのか、理解できなかった。
4. 第一種電気通信事業者として、当たり前の対策ではないかと思う。
5. 指定公共機関の責務というのであれば、不感地域の解消を進めてほしい。
6. 災害時の協力協定は可能か？ 避難所における情報通信支援を行う上で必要。
7. 災害時の備えが数多く準備されていて、大変良いと思う。

- (3) 企業プレゼンテーション2 演題 ～山間部だから確実に伝えたい～
 中山間地域における臨時災害FMの運用と課題
 講師 ダックケーブル株式会社 執行役員 四国営業所長 三上 寛 氏

大変参考になった	8	興味がわく話だった	9
参考になった	45	興味がわかない話だった	5
あまり参考にならなかった	16	おもしろかった	1
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	2

1. 地域住民にFM放送を開始したことを伝える手段が課題。
2. どのようにして、端末（ラジオ）を配布するのか？
3. 何故、山間部なのか、よくわからなかった。説明された事例が、住民に対してどのようなメリットを提供できたのか、理解できなかった。
4. コミュニティFMと連携した防災無線を整備しており、興味深い内容だった。

- (4) 企業プレゼンテーション3 演題 無線を活用した安心安全なまちづくり
 講師 富士通ネットワークソリューションズ株式会社
 ビジネス推進本部 マーケティング統括部 部長 横井 崇正 氏

大変参考になった	13	興味がわく話だった	10
参考になった	36	興味がわかない話だった	2
あまり参考にならなかった	11	おもしろかった	1
全く参考にならなかった	1	つまらなかった	0

1. 便利なシステムの開発をお願いしたい。
2. 自分には、内容が難しかった。
3. CATV局と行政災害対策本部を多ルート化しても、各住民へのケーブルが切れた場合、住民対応はどのように行うのか？
4. 実際の事例紹介が分かりやすかった。
5. 情報伝達という観点で、二重・三重の提供手段は、今後、必要になると思った。
6. 資料P6、P7、P12が、見えないつくりになっていた。
7. ネットワークの重層化については、地域、エリアによって、リスクの高さ、内容が異なる。その対応方法、評価の考え方について、学ぶことができてよかった。

(5) 機器展示

大変参考になった	10	本年度又は来年度に導入したい	1
参考になった	54	予算措置が可能であれば導入を検討したい	3
あまり参考にならなかった	11	導入しない	0
全く参考にならなかった	0		

1. 見ておきたい機器があったので、参考になった。
2. ソフトバンクのスマホ衛星電話は、おもしろいと思う。

(6) 上記(5)で大変参考になった又は参考になったと回答された方のみにお聞きします。
(大変参考になった又は参考になった企業名を○で囲んでください。(複数回答可))

アイコム (株)	9	西日本電信電話 (株)	8
(一財) 移動無線センター	7	日本電気 (株)	2
(株) NTTドコモ	22	パナソニックシステムネットワークス (株)	10
KDDI (株)	10	富士通ネットワークソリューションズ (株)	15
ソフトバンクモバイル (株)	12	古野電気 (株)	9
ダックケーブル (株)	11	(株) 両備システムズ	6

4 これからの電波利用について、関心のあることや期待することをお書きください。

1. 山間部・離島など、条件の悪い地域でも安定・安心して利用できる方法や先進的機器の紹介。
2. 海外では一般的となっている無線LANスポットの設置について、自治体はもちろん国としても積極的に取り組んで欲しい。
3. 今後も防災、特に伝達する技術を取り上げていただきたい。
4. 相手に情報をどう伝えるか、また、伝えるだけでなく、どのようにして、その指示に従うようにもっていくべきか、考えさせられた。
5. IP無線
6. 防災無線の許可をスムーズにしたい。
7. 地域BWA
8. 衛星の利用法
9. 公衆Wi-Fiの認証方法、セキュリティと利便性のバランスについての事例研究を紹介してほしい。
10. 災害に対するアプローチについて、もう少し聞いてみたい。

11. 今回は、あまり話題に触れなかった、W i - F i の動向と利用方法について、情報提供してほしい。
12. 災害時、通信が繋がる事はもちろん、迅速に情報を整理することが可能になれば、それだけ速い情報発信ができると思う。
13. 10年後は、衛星電話の時代になるのか？
14. 1市1波の電波利用だが、市町村合併でアナログからデジタルの防災無線を整備する際に苦勞をしているので、少し考えてもらいたい。
15. 構築し提供する側とそれを活用して情報送信する側と受信する側の誰もが使いやすいものを期待しているが、特に受信側が選ぶ際に困らないものが良い。
16. 1市1波となっているが、実状にあわせて数波指定できないか？
17. 臨時災害放送局の免許。
18. 腕時計型・眼鏡型端末の今後の需要見込みや展望について知りたい。

5 今後、取り上げて欲しいテーマや講演者等について、ご自由にお書きください。

1. MVNOビジネス
2. 衛星の利用法
3. 広島で発生した土砂災害の対応について聞きたい。
4. 住民へ展開できる方法について、各自治体は、電波利用に限らず、何をやるべきなのかという観点で推進して欲しい。
5. W i - F i 、 S A Q 2 (サクサク) J A P A N の展開
6. 大きな災害が発生した時に、実際に行った内容と課題について共有したい。
7. スマートフォンを使った住民側からの情報投稿 (写真付き・マッピング) の取組事例、成功の秘訣、運用手法等について知りたい。